

国際交流でつながる地域（公民館）と学校 外国人が多い地域での 学校と地域の連携



津嶋 和江
西条市西条公民館主事

外国人児童の就学へ 「日本語の会」の支援

日本語指導の充実を図るため「日本語指導者養成講座」を開講。どこの国の人も一人の人間として心をこめた指導を」と日本語の会が充足。世代に応じた指導ができるようになった。この会は、ゆめチャレでは「国際交流いっしょにあそぼ」の教室を担当。手製の風揚げ、和服を着付けての茶道教室、炭焼きの餅で作ったあべかわやせんざい等々で、校区内外の児童や保護者たちと楽しい一時を過ごしている。

新幹線での出会いから 外国人が公民館へやってくる

国際交流講座の講師になることで、地域にとけこみだした

彼女との出会いは2年前の新幹線。私は東京からの帰途だった。隣席の若いペルー人女性は、偶然にも同じ西条市を目指していた。初めて訪れる地でもあり、妊婦でもある彼女は、どんなに心細く不安なことだろう。「日本語を学びたい。産婦人科を教えてほしい。」それが私へのリクエストだった。



「カンガルークラブ（未就園児と保護者対象の子育て学級）」や「ひまわり学級（子育て中の保護者対象・託児付）」、また「クローバー学級（成人対象）」等に外国人が参加しはじめた。地域の方や同じ小学校の保護者のという講座では講師を依頼した。子ども教室「西条ゆめチャレンジ教室（通称『ゆめチャレ』、全二十五教室、約百五十日開催）」にも姿を見せてくれた。

女の日本語指導や生活支援に協力してくれた。彼女の口コミでペルー、ブラジル、アルゼンチン等々の外国の幼児・児童・母親たちが公民館に集まりはじめた。日本語はもちろん、英語も通じない。

西条公民館では、月1回程度開催する各種学級や、講座、子供向け教室等がある。

いつも母親と一緒に事業に参加する十歳の少女が、「日本に来てこんなに楽しい日は初めて。大勢の人と一緒に話せてとてもうれしい。」と満面の笑みを見せた。本来なら五年生だが、彼女は学校に行っていない。外国人児童には就学義務がないのだ。日本語も日本の生活習慣も知らない子ども。教育を受ける機会のない子ども。彼女たちの将来はどうなる！

「日本語を理解できない外国人は、目からも耳からも支援情報を得ることはできない。」新幹線での出会った彼女からの「口コミ」が全てだった。半年後、学籍のなかった少女が、ついに就学の日を迎えたのだ。劇的なことだった。新幹線の彼女と「日本語の会」の献身的な支援に心からのありがたさを伝えるたい。

英語と韓国語による校長室の表示



日本語の会による学習指導は毎日行われ家族ぐるみでかたい絆が！

国をこえて地域・学校を結ぶ 「ワイ・エフ・ユー」日本国際交流財団 との連携

一方、高校生等の留学支援機関である「ワイ・エフ・ユー」日本国際交流財団の存在も大きい。財団の地区委員さんは学校と地域との架け橋で、草の根的なボランティア活動を長年地域で育んでこられた。年間の留学生は十カ国、十数名にも及び、五〜六校の地元高校で受け入れら



留学生を招いての英語の授業



れ、彼らはホストファミリーの中で家族の一員として生活をす。異文化体験の始まりである。体験してわかること、それは「言わないとお互いに理解できない」ということだ。



ゆめチャレ「国際交流YFU」
“だるまさんがころんだ”
大はしゃぎの子どもたち

地元の西条小学校で目に付くのは英語や韓国語表示だ。数カ国の児童が在籍していることもあるが、各国の留学生との交流は、高校の協力もあり、クラブや集会活動等を通して日常的に行われている。西条小学校は、学校全体で国際理解教育に力を注いでいる。児童が習っている英語で話しかけ、外国人の意見を聞く。自信を持たせるため一対一での会話を重視している。英語だけでなくそれぞれの

国の母国語を大切にしながら異言語・異文化を学ぶ。国際人として他国の人を理解し、コミュニケーション能力を高めるといのが大きな目標だ。

ゆめチャレ「国際交流ワイ・エフ・ユー」の教室では、児童と留学生たちが思いつき汗を流して楽しんでいる。中高

留学体験講座も実施。留学相談も受け付けている。留学生は公民館で琴を学ぶ等、地域との交流も盛んだ。笑顔が広がる。

公民館・学校・諸団体との連携 そこに一人ひとりが活かされる

地域における様々な力を共有することにより、個人の力が発揮され、町全体がイキイキしてくる。

自分のできることが生かされる喜び、支援をしてもらえる安心感や信頼感、それが自信につながり輪が広がる。

外国の方がこの町を去るとき「ずっとここに住みたかった」と涙を流しながら別れを惜しむ。安心な町、温かい町、住んで良かったと思ってもらえることが何よりの喜びである。



ゆめチャレ「国際交流いっしょにあそぼ」で竹の水鉄砲づくり、このあとが大変！みんな頭の上から水浸し！